

# 長野県 環境にやさしい農業技術集 (土壌肥料)

長野県農政部  
農業技術課  
平成28年12月

## I 技術集のねらい

地球温暖化、オゾン層の破壊等地球規模での環境問題が顕在化するとともに、農業と環境との関わりが議論されている。農業は生態系の機能を活用する物質循環型の産業であり、環境と最も調和した産業である。

本県の農業は、変化に富んだ自然条件や大都市圏に比較的近距離である等の立地条件を生かし、農畜産物総合供給基地として発展してきており、その背景に化学肥料や農薬等化学合成資材の果たしてきた役割は大きい。

しかしながら、農業生産の現場では、生産性や品質の向上、低コスト化を追求する過程で、これら資材による環境への負荷の増大が懸念されている。

このような状況の中で、生産性の維持・向上と農業経営の安定を図りながら、環境への負荷の軽減及び農業の持つ環境保全機能の増進を図るため、関係機関、関係団体、農業者が一体となり、環境にやさしい農業を推進する。

### ○「環境にやさしい農業」の概念

「環境にやさしい農業」とは、「有機物の土壌還元等による土づくりと合理的作付体系を基礎として、化学肥料、化学合成農薬、化学合成土壌改良資材を科学的・合理的に削減し、環境保全と生産性の維持・向上との調和を図りつつ、生産者が幅広く実践できる持続的再生産可能な農業」とする。

### ○推進方針

環境にやさしい農業を推進するためには、環境にやさしい農業生産技術の開発・確立と取組者の環境に対する意識の醸成が重要である。

また、導入する技術については、環境に配慮したものであるとともに、コスト削減、省力技術に繋がり生産者にもやさしい技術が望まれる。

本冊では、土壌肥料に関する以下の点を中心に、生産現場で活用可能な技術を、県内外から収集、紹介し、エコファーマー認定制度や信州の環境にやさしい農産物認証制に寄与するとともに、生産者が取組みやすい事例等も記載している。

### ○健康な土づくり・適正施肥の推進

土づくりは、農業の基本であり、環境保全型農業推進の前提となる健康な作物の栽培につながる。

このため、土壌診断に基づき良質な有機物の施用、深耕、輪作等により、健康でバランスのとれた土づくりを推進するため利用目的に応じた有機物を活用する。

また、Dr.大地等の土壌診断ソフトによる処方箋を活用し、化学肥料の化学的特性を活かした肥料を選定し、施肥方法を検討するとともに作物に応じた合理的で効果的な施肥体系により、化学肥料に偏重しない施肥設計とするとともに、生育診断に基づく適正施肥等肥料の効率的利用により、化学肥料の削減を推進する。